

# NEWS

## 病院ニュース

2010年7月 第22号 (年4回発行)

1面	● ディズニー・アニメーションの原画やセル画の複製画を展示中
2面	● 千葉大病院にし棟—2回目の移転完了 ● 総合診療医ドクターG(NHK BS) ● 七夕院内コンサート ● 患者さんの声
3面	● フレッシュさんに聞いた ● 当院の救急患者さんの受け入れについて ● 医師不足の解消に一步前進—シニアレジデント100名以上採用
4面	● <フリートーク>アレルギー・膠原病内科教授 中島裕史 ● <亥鼻むかし・昔>⑬ 七天王塚の神木あれこれ ● <トピックス>夏の食中毒

主な内容



千葉大学医学部附属病院

〒260-8677 千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1  
TEL 043-222-7171 (代表)

<http://www.ho.chiba-u.ac.jp/>



## ディズニー・アニメーションの原画やセル画の複製画を展示中

「ミッキーマウス」、「ふしぎの国のアリス」、「シンデレラ」、「パンピ」、「眠れる森の美女」、「白雪姫」など、ディズニー・アニメーション映画に使われた原画やセル画の複製画が、千葉大病院内に展示され、患者さん、お見舞いに訪れた方、病院職員などから評判を呼んでいます。

工学部に40年以上眠っていた約250点

現在、千葉大病院内の「にし棟」から「みなみ棟」に至る通路の壁面に、ディズニー・アニメーションの原画やセル画の複製画が17点展示されています。

今回の展示に尽力された千葉大学大学院融合科学研究科の小林裕幸教授によると、

今回院内で展示している複製画のオリジナルは、今からおおよそ50年前の昭和35年(1960)に日本国内の老舗百貨店17カ所で開催された美術展「動画芸術 ウォルト・

Disney デイズニー展」の展示作品で、翌年、国立近代美術館で開催された「アニメーションの芸術」展においても公開され、会期終了後、国立近代美術館に寄贈されました。その後、教育・研究

目的で、当時千葉大学工学部でコンピューター・アニメーションの研究を行っていた源田秀三郎教授が譲り受けました。それから40年以上、千葉大学工学部で大切に保管されていました。

### 大量の発見に大きな反響

平成16年(2004)、ごく少数の関係者により慎重に保管されていたオリジナル画の存在が確認され、平成17年(2005)12月、NHKニュースで千葉大学でディズニー・アニメーションのオリジナル画を大量に発見!!と報道されて以来、大きな反響を呼びました。発見されたオリジナル画は、全部で約250点。その多くがカビの



発生でかなり傷んでいましたが、専門家の手により修復され、平成18年(2006)7月から翌年9月まで、東京都現代美術館など全国5カ所で一般展示され、多くの方々が鑑賞しました。

### ディズニー社「失われた宝物」

これらの中には、アメリカのディズニー本社にもない貴重な資料もあり、同社のアニメーション・リサーチライブラリーの責任者レラ・スミス氏は「ミッシングトレジャー(失われた宝物)」と呼びました。

千葉大学では、これらのオリジ

### いの はな

「おはようございます!」とみんなで大きな声で挨拶をした後、ストレッチをすることから1日の稽古が始まります。気持ちを無にして、自分の身体と向き合う時間です。

当院の手術室で働いて7年目になります。少し仕事に余裕の出してきた3年目から、ほぼ毎年夏、新聞などの『一般参加者募集』の知らせに目を止め、ミュージカル等の舞台上に上がっています。

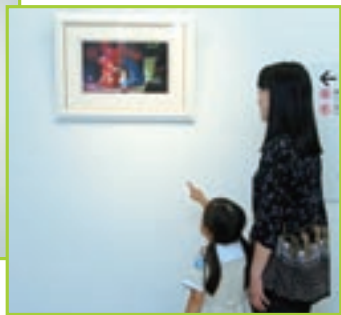
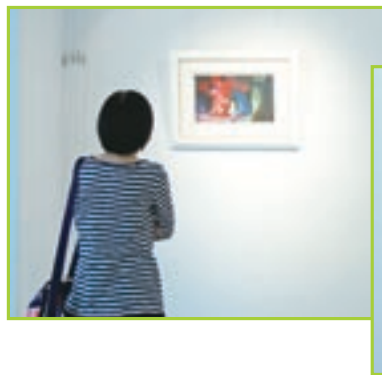
最初は「ただ面白そう」という気持ちだけでしたが、だんだん看護師としての自分以外に、表現者としての自分があることを大切に思うようになりました。日常の中のない刺激をいっぱい受け、仕事に向けても新たな活力を得ることができるのです。

今年は、9月に市川市で公演を行う市民ミュージカルに出演します。いくら「市民ミュージカル」といっても、指導して下さるのはすべてプロの方々。妥協はなしです。数カ月の稽古の中で、壁にぶち当たることは何度もあります。看護師ですから、当直明けで稽古に行くこともしばしばです。

そんなことを乗り越えての、出演者やスタッフが一丸となって作り上げる舞台本番の高揚感、終わった後の満足感も、「またやりたい」と思わせる要因の一つです。真夏の週末に海も山も行かず、稽古に通う日々。まだ数年は続けたいと思っています。

(看護師 中村恵美)

ナル画を教育研究に活用することを検討しましたが、その社会的反響の大きさを通じて作品の歴史的・芸術的な価値を改めて認識するとともに、より広範な活用を図



るべきであると考え、また、作品を次世代に良好な形で引き継ぐために保管に万全を期すことも重要な課題と考えました。検討を重ねた結果、ディズニー社に作品を委ねることが最良の選択であると結論し、平成20年(2008)3月、全作品をディズニー社に返還しました。

これに対しディズニー社は、貴重な作品を40年以上大切に保管してくれたことへの謝意を含め「アートやアニメーション教育の振興や、次代を担う子供たちの育成に関する教育研究の振興、学生による国際貢献活動に対する支援に役立てられるように」と、奨学金の寄付をはじめ、これまで千葉大学が実施してきた教育研究活動が引き続き行えるようにと、複製画を寄贈いただき、著作権上の特段のご配慮をいただきました。

ご来院の皆さまも、ぜひ足を運んでください。



# 皆様の「ご協力」で2回目の移転完了

千葉大病院にし棟は、昨年10月より改修工事を行っていましたが、西側部分の工事が本年4月に終了したことから、平成22年5月1

日(土)～2日(日)に、2回目の移転を行いました。

まず1日には病棟の医療機器およびカンファレンスルーム、当直

## ●千葉大病院にし棟

室等の物品を移動。翌2日には病院長挨拶ののち、その日のうちに総計195名の患者さんの移送を完了しました。患者さんの安全を第一に考えながら、作業がスムーズに進むよう、あらかじめ関連会議で入念な計画を行ってまいりましたが、その行程に沿ってスタッフ総出の作業で順調に移転を行う事ができました。

今回の移転では、改修工事の影響のため、にし棟の病床数を319床から253床に減らす必要がありました。にし棟は外科系診療科を中心とした病棟のため、手術患者や重症患者も多く、移転に合わせて病床数を大きく減少させることは必ずしも容易ではありませんでしたが、病院スタッフの協力により、最終的には調整することができました。

一部の患者さんには大変なご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力により、無事に移転することができました。

にし棟では、来春の改修工事完了まであと2回の移転予定があり、今後も関連会議において安全に移転できるよう準備を進めてまいります。今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 高視聴率でレギュラー番組に

### ●総合診療医ドクターG(NHK BS)

昨年の夏「NHK番組たまご」という実験的番組枠の一つとして、〈総合診療〉を扱った企画への協力依頼があり、総合診療の認知度向上に有益かもしれないという思いから、国民の不安を煽るような番組にしないことを条件にお受けしました。

まず、病歴情報から患者さんの病像を再現VTRのようにイメージできれば、それだけでかなり正確に診断できることが視聴者に伝わるように工夫しました。患者さんの話に耳を傾けることを最重要視する総合診療的アプローチを多くの人を知って欲しかったのです。

また、カンファレンスの臨場感を損わないように、スタジオでのやりとりは台本なしとしました。その結果、専門用語が飛び交うこととなり、番組のターゲットが一般人なのか医療関係者なのか判然としなくなりましたが、幸い両者から高い評価をいただき、高視聴率をマークしたため、今春よ



りレギュラー化されています。全15回の放送予定ですが、今度は全国の総合診療医に司会をお願いしました。この番組が、総合診療の役割を知りきっかけになれば幸いです。

(総合診療部 生坂政臣)



## ●七夕院内コンサート

闘病中の患者さんの心を癒す「七夕院内コンサート2010」が7月7日、1階外来待合ホールで開かれました。会場には、入院中であつたり、外来で訪れた患者さん、なかには点滴をしながら、またストレッチャーに乗って来場した患者さんもいらつしやう、「心が洗われた」「何もかも忘れて、音の世界を満喫できた」と感激していました。

この日のコンサートは、齊藤佐智江さんのフルート、猿渡紀子さんのピアノによる室内楽。モーツアルトやショパンの名曲のほか、イギリス民謡の「グリーンズリープス」や「セブ」椰子の実「夏の思い出」「民謡メドレー」などおなじみの日本の歌も演奏され、集まった約100人の聴衆を魅了しました。

## 患者さんの声

皆様の声にお答えします

千葉大病院に来て本当に良かった

「食事はおいしくない」と聞いていたし、たので、御飯のおかずになるような物を少し持ってきましたが、その必要はありませんでした。また食事を運んでくれる方々も、看護師さんも、みなさんとても親切にしてくれまして、術後は気持ちが高ぶっているのですが、とても癒されます。先生にもよくしていただき「千葉大に来て、本当に良かった」と思っているところです。今後とも、来院された皆様方へ気配りをしてあげてください。

### 広いトイレ、いい景色、観葉植物

新しい病室に入院したが、トイレも広々として明るく、景色もよく、癒されました。廊下には、観葉植物が飾ってありとても和みました。娘の入院で、看護師の皆さんに大変お世話になりました。ナースステーションに入れてもらい、とてもうれしかったようです。ありがとうございました。

### ひがし棟にも入院必要品の売店を

Q ひがし棟の売店に入院必要品を求めに行つたところ、にし棟の売店にしか販売されていないとのことだった。入院用品はこの売店でも販売していただきたいと思う。またひがし棟売店でスイカ・パスモが利用できることは大変便利なことで良い。

A 貴重なご意見ありがとうございます。

A ひがし棟売店の売場面積が狭く、入院用品や医療材料を販売するスペースを確保できませんでした。その対策として、にし棟3階売店で取り扱っている全商品につきまして、お部屋までお届けするサービスを実施することといたしました。現在も、朝夕の1日3回お届けサービスを行っておりますので、病棟スタッフまでお気軽にお申しつけください。

### ラジオで聞けない放送が...

Q 入院中に感じたことですが、目の悪い患者にはTV、DVDではなく、ラジオかCDが楽しみの一つです。それなのに、特にラジオは電波が悪く、聞けない放送局もあります。

A 今回はご不便をおかけして大変申し訳ありませんでした。病院内のラジオについては、高層建物が周囲にあるため一部電波の受信状況が十分ではありません。周辺環境の影響があることから、現状では対応ができません。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願い致します。



## 当院の救急患者さんの受け入れについて

当院は、近隣医療機関や救急隊などから依頼のある最重症患者さんに関しましては、各診療科においてベッド状況が許す限り、なるべく受け入れるよう努力しています。しかし、数多くの入院待ちの患者さんがいらっしゃる現状から、上記以外の救急患者さんにつきましては、原則として夜間救急初期診療部(市立海浜病院内)や休日救急診療所(千葉市総合保健医療センター内)や一次・二次輪番病院などの受診をお願いしています。ご理解、ご協力の程よろしくお願いたします。ただし、通院診療中の方は、この限りではありません。

## フレッシュユさんに聞いた

「千葉大病院の印象、仕事の夢、趣味、etc...」  
 ことしも千葉大病院では、たくさん仲間が増えました。そのうちのフレッシュユさん4人から、千葉大病院の印象や職場環境、将来の夢、趣味などを聞きました。

### 医療を学ぶ環境が充実

【研修医】古賀俊輔



一つの症例を深く議論し、より多くを学ぶ。そんな千葉大病院の研修に魅力を感じ、研修先として選択しました。大学病院には様々な分野の専門家が揃っていることで、難しい症例の際には多くの先生にアドバイスを求めることができます。また、自分が興味を持った病態を徹底的に追究したり、論文の解釈について指導を受けることができるなど、アカデミックな医学を学ぶの

には最適な場です。医師として一番気をつけていることは、患者さんに対する姿勢です。医学生の際とは違い、医師になってからは責任が伴います。予期せぬ症状が現れたときには緊張が走りますが、患者さんの訴えに正面から向き合い、速やかに対処できるように心がけています。興味のある診療科は神経内科です。神経内科の疾患は治療法が確立していないものが多いのですが、今はまさに診断学から治療学への過渡期です。一つでも治療につながる研究成果を出して、将来の患者さんに貢献できればと思っています。(千葉県出身、千葉大学医学部卒)

### 小児科医にやりがい感じて

【研修医】山口真璃子



社会福祉に関心があつたので、医療で社会貢献でき、病気だけでなく子供達のトータルなケアの出来る小児科医をめざしています。小児科研修では、循環器・内分泌・神経など多様な疾患を診ることができ、やりがいのある仕事だと思っています。大学病院の先生方は、それぞれの専門医で小児科での研修に期待しています。人の生死に関わる仕事で、指導医の家庭と仕事を両立している姿を見て「素敵だなあ」と思いました。

アメリカ、ドイツと10年ほど海外生活をしてきた関係からか日本の中で「ふるさと」の意識が薄く、千葉が「第二のふるさと」になるよう、千葉大病院で多くの現場を経験して、信頼される医師になりたいと思っています。趣味はたくさんあつて、読書、音楽鑑賞、ゴルフ、水泳、料理など。時間を作って本を読んだりスポーツを楽しむ、友人との時間も過ごし、今の生活を十分に楽しんでいます。(兵庫県出身、徳島大学医学部卒)

### 理想の職場に出会えた

【看護師】岡本恵

5〜6歳の頃祖父が入院し、医師や看護師の働く姿を見て最初は怖かった思いがあつたのですが、それが看護師をめざすきっかけになりました。サマインターンシップに参加して、副看護部長から千葉大病院の話や看護部の雰囲気、教育制度の充実など、理想の職場に出会えたと思えました。先輩から社会人としての



心構え、医療として患者さんに接するだけでなく患者さんの気持ちを考えていることなどアドバイスを受けています。一日一日を必死で学んでいる状況で、時間が経つのを忘れるほどです。

### 将来は「研究」の仕事も

【看護師】後藤大地



患者さんに一番近い存在が看護師だと思っています。患者さんの気持ちに寄り添い、元気になつて退院するとき「ありがとう」と言ってくれた言葉がかけられると、仕事のやりがいを感じます。千葉大病院は、教育専任スタッフや先進医療の研修プログラムが充実しているのも、魅力の一つ。教科書ではなく、患者さんと実際に接することから学ばせてもらうこともたくさんあり、まだ1年生ですが、学ぶことも多く、看護技術能力を身につけて看護師としてひとり立ちすることを目標にがんばっています。

将来、臨床だけでなく、研究面に進むことも視野に入れ、あらゆる可能性を探して日々の仕事に励んでいます。趣味のバスケットボールも、構内の体育館で後輩がしているとき、気楽に加わつて楽しんでいます。(栃木県出身、千葉大学看護学部卒)

## 医師不足の解消に 一歩前進!!

シニアレジデント 100名以上採用

平成16年の新医師臨床研修制度導入により、若手医師の大病院離れと都市部の病院への集中が生じ、従来の医局を中心とした医師派遣機能に影響を及ぼすこととなりました。この結果、多くの地域において医師不足をきたし、地域医療の崩壊が大きな社会問題となつていきました。なかでも千葉県は、人口10万人あたりの医師数が全国で45位であり、事態はきわめて深刻です。千葉大病院では、医師不足に対処するため、「医師確保対策ワーキング・グループ」を組織し、医学部学生を対象とした説明会、ホームページの開設、パンフレットの作成、他施設での説明会などを積極的に行つてきました。この結果、平成22年度のシニアレジデント(卒後3年目以上の医師)の応募は148名に達し、多くの若手医師が採用されました。以前に近づいた感があります。このような傾向が、従来の研修制度の復活を意味するかどうかはまだ明らかではありません。しかしながら、日進月歩の医療現場において、国民の健康を維持・増進するためには、良質な卒業教育が必須であることは論を待ちません。千葉大病院はこのような責務を自覚し、今後とも多くの教育関連施設と協力して、充実した卒業教育を行つてまいります。

## 平成23年度 常勤職員 看護師・助産師 募集!

Heart, Skill Responsibility  
 私たちが目指すもの  
 心のもった看護と 先進医療を支える看護技術を  
 看護職として責任を持って提供することです

- 資格/看護師・助産師免許を取得されている方 または新卒者で取得見込みのある方
- 待遇/当院規定により優遇します。
- 応募/電話連絡の上履歴書・看護師等の免許証(新卒の方は成績証明書)を郵送下さい。なお、選考日については本院HPを参照してください。

■応募またはお問い合わせ先  
 ☎043-222-7171

千葉大学医学部附属病院

http://www.chiba-kangobu.jp/pc/index.html

総務課人事係 (内線6020)  
 看護部副看護部長室(内線6518)

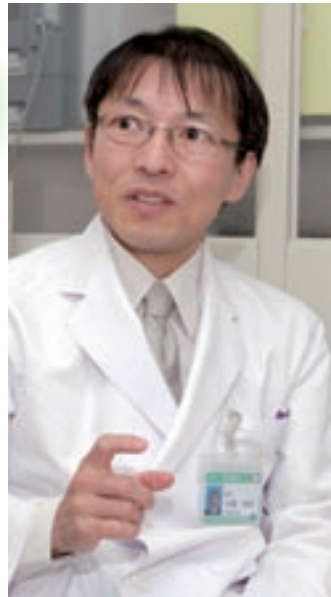
応募随時受付



F R E E

〈フリートーク〉

T A L K



千葉大学医学部附属病院  
アレルギー・膠原病内科教授  
中島 裕史

# 〈対症療法〉から〈根治療法〉開発へ

国民の3人に1人がアレルギー

私たちアレルギー・膠原病内科で診療している病気は、気管支喘息などのアレルギー疾患と、関節リウマチ、全身性リウマチ、強皮症などの「膠原病」といわれる疾患です。

読者のみなさんも、気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーなど、アレルギー疾患のいくつかは、耳にしたことがあると思います。「国民の約3人に1人がアレルギー疾患に罹患している」といわれており、アレルギー疾患は今や「国民病」といっても過言ではないでしょう。

このうち気管支喘息に苦しむ患者さんがアレルギー・膠原病内科に来院していますが、近年、吸入ステロイドを中心とした抗炎症治療を適切に行うことにより、ほとんどの患者さんの病勢を抑えることが可能となりました。当科では、吸入ステロイドで病勢を抑えきれない重症な患者さんに対しては抗-IgE抗体による治療も積極的にを行っています。

## 多彩な症状を呈し、診断が困難な膠原病

〈膠原病〉とは、病態の一部に自己免疫の関与が想定される全身性疾患の総称で、関節リウマチ、全身性エリテマトーデス、強皮症、皮膚筋炎、シエーグレン症候群、血管炎症候群といった多くの疾患が含まれます。発熱、関節痛、筋肉痛、発疹、むくみ、手足のしびれなど、多彩な症状を

呈し、診断が困難なことも少なくありません。

当科では、関節超音波、PET等の画像検査や血液検査により適切な診断に努め、個々の病態に対応して、ステロイド、免疫抑制薬、生物学的製剤などによる集学的な治療を行っています。また、感染症や骨粗鬆症といった合併症に対する予防薬を投与するなど、きめ細かな診療を心がけています。これら診断法と治療法の進歩により、関節リウマチを含む多くの疾患で治療成績は格段に向上しています。

## 子供の頃、喘息に悩まされて...

私がアレルギー・膠原病の医師をめざした動機は、子供の頃小児喘息に悩まされた体験から「免疫学」に興味を持ったことが大きいと思います。まだ解明されていないことが多い領域であることもアレルギー・膠原病内科に魅力を感じた理由の一つです。

アレルギー疾患や膠原病の治療法は、この10年で大きく進歩しました。しかし、これらの治療法は対症療法が中心であり、病勢を抑制することはできて、完治させることは困難です。今後も基礎研究、臨床研究を重ねて、1日も早く〈根治療法〉を開発したい——それが私の夢です。

【プロフィール】

●千葉県市川市出身で、現在は千葉市在住。趣味は草野球、マラソン、フットサル、旅行(Auroraが見たい)、音楽(主にロック)やお酒(量は飲めませんが)も好きです。

## トピックス

### 見た目、味は変わらなくても起こる

#### ●夏の食中毒

「高温多湿な夏。食中毒に注意しましょう」とよくいわれます。確かに食べ物をこんな環境に置いておけばすぐに傷(いた)みます。〈傷む〉というのは、食べ物についた細菌・カビがそこで増えて、その食物が変質することです。変質した物を食べると、そこには細菌達が産生した毒もあるので、体をこわします。

一方、見た目も味も変わらないのに、中毒を起こすことがあります。これには二つのタイプがあり、料理人の手の小さな傷にいた細菌が生食の食べ物に付き、食物を変質させないで強い毒を産生するもの。もう一つは、少しの細菌でも体に入ってから腸の中で急速に増えて、悪さをするというものです。

強い毒が付いた食物を食べれば、1~数時間で吐き気や頭痛が起こり、腸内で増殖する場合は半日以降にひどい下痢や吐き気が出現します。これらの食中毒は、普通食べ物を加熱することで防ぐことができます。

しかし、普通の加熱では防げない食中毒もあります。「青魚は足が早く当たりやすい」といわれ、鯖などの青魚アレルギーと間違えられているヒスタミン中毒というものがあります。鮮度の落ちた魚肉のヒスタジンが細菌によってヒスタミンに変えられ、このヒスタミンで中毒を起こします。ヒスタミンは熱に非常に強いので、かなり加熱してもその作用を抑えることができず、じんま疹やひどい頭痛を引き起こします。

生ものは早く、できれば熱を加えて食べ、保存するのでしたら必ず冷所に置きましょう。  
(総合安全衛生管理機構 長尾啓一)

あとがき

蒸し暑い日が続いておりますが、カビや細菌が繁殖する季節ですので、くれぐれも手洗いや食品の管理に気をつけていただきたいと思います。

昨秋より「行政刷新」の名の下に、制度改革が行われております。『国民的な観点から』の行政の在り方の見直しを行うとされておりますが、経済的理由で治療を中断する例が増えてきているという実態が浮かび上がってきた現在、少しでも皆様にとって有益な改革がなされることを願ってやみません。

気が付けば、2010年も半分を過ぎました。院内でも病棟の改修にはじまり、皆様に少しでも元気になってもらえるよう様々な試みがなされております。質の高い安心・安全な医療が提供できるよう日々努力していきたいと考えております。

(星野英久 呼吸器外科)

## 多鼻 13 13 むかひ・昔

### 七天王塚の神木あれこれ

千葉大学医学部の敷地内と敷地外にある七天王塚には、いずれも石碑があり、木が植えられています。樹木の種類は、タブノキ、マツ、クスノキ、エノキ、フジです。タブノキは、クスノキ科の1年中枯れない常緑樹であり、しかも大きく高くなる木で、一つの塚を除いてすべての塚にあります。クスノキも同様で、皆の目印になるようにこれらの木は選ばれたのでしょうか。エノキは落葉樹ですが、高さ約10~20メートルになる木です。マツは常緑樹を代表する木で、昔は天にいた神がマツに降りてくるとされ、一説に神を「待つ」か



目印として植えられたタブノキ

ら名付けられたといわれています。千葉県庁構内にある〈羽衣の松〉は、千葉常将と結婚した天女がハスに見とれて羽衣をかけた——と伝えられています。七天王塚にある木は、神木として人々が信仰するに相応しい木といえるでしょう。

昭和54年の秋に、幹回りの太いマツが枯れてしまつたといふことなので、七天王塚に現在ある木で、七天王塚が作られた頃の人々の樹木に関する思いは分からないかもしれません。しかし、今も信者の皆さんの奉仕によって、七天王塚の枯れ枝は取り払われ、落ち葉も綺麗に清掃されているのを見ると、人々の木に対する強い信仰を感じます。  
(歴史民俗研究者・宮原さつき)